

令和元年 8 月 6 日  
東京二十三区清掃一部事務組合

港清掃工場におけるアンモニア水の漏えいとその対応について

本日、当組合が管理する港清掃工場において、排ガス中の窒素酸化物を無害化するために使用するアンモニア水がタンクからアンモニア貯槽室内に漏えいしました。

現在は、流出防止措置を施し、漏えいは止まっており安全を確保した状態で、外部への影響はありません。

近隣にお住まいの方々をはじめ関係各位に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

- 1 発生日時 令和元年 8 月 6 日（火）午前 10 時 50 分頃
- 2 発生場所 港区港南五丁目 7 番 1 号  
港清掃工場 1 階アンモニア貯槽室
- 3 状 況 アンモニア水を送るポンプの整備中に継手から漏えいしました。消防の協力を得ながら流出防止措置を実施しました。
- 4 被害状況 (1) けが人等の人的被害はありません。  
(2) 外部への影響はありません。  
(3) 機器等への影響は調査中です。
- 5 処 理 等 漏えいしたアンモニアを含む廃液は、専門業者による産業廃棄物として適切な処理を行います。原因などの詳細は調査中です。

問合せ先  
東京二十三区清掃一部事務組合  
施設管理部技術課  
電話 03 (6238) 0745